

庇

—HISASHI—

「その庇、後から施工できますよ?」



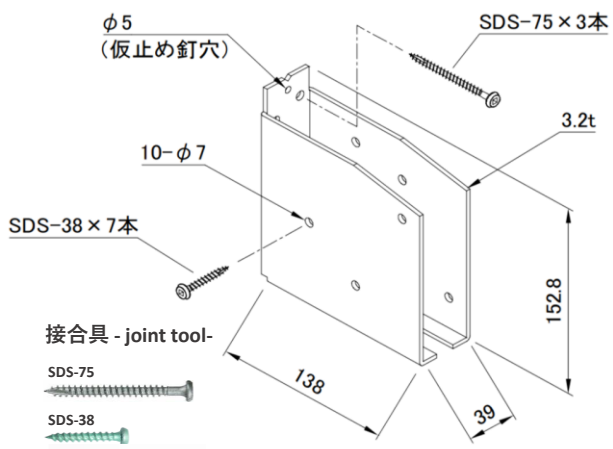
軸組工法対応
 庇腕木受け金物 HU-206

特許登録済
 特許 第7174387号

特徴 - features -

- ① 後付け施工で省力化
 - ② スパン表で簡単設計
 - ③ 第三者機関(ハウスプラス住宅保証(株))にて強度試験・耐力確認済み
- ※回転剛性 (1/100radK) : 64.0 kN・m/rad (50%下限値)

詳細図 - detailed view -



庇の出スパン表 - Span Table -

腕木条件 : 206材以上、3本以上、ピッチ455mm以下
 屋根仕上げ材 : 鋼板、スレート、瓦等

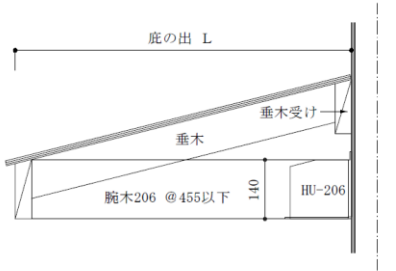
積雪区分		最大庇の出	
		腕木:206	腕木:206 テーパ加工有※
一般地	60cm以下	900mm	750mm
	90cm	800mm	700mm
多雪地	1m	650mm	550mm
	1.5m	500mm	450mm

※ 多雪地では、1階の庇のみ使用可
 ※ テーパー加工は、腕木根元から200mmは除き、先端は89mm以上としてください

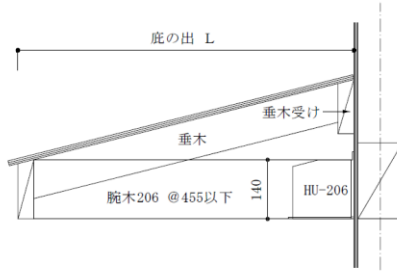
設置例 - Installation example -

柱材・・・スギ (105mm×105mm以上)
 横架材・・・スギ (105mm×180mm以上)

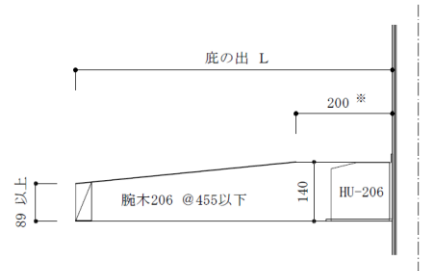
施工写真 - Construction image -



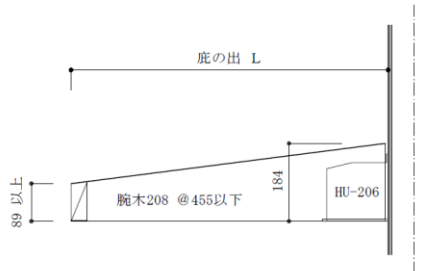
設置例 : 柱 (間柱を除く)



設置例 : 横架材 (床梁、胴差等)



テーパ加工例 : 腕木206
 ※テーパ不可範囲



テーパ加工例 : 腕木208

